CADUCEUS NEW BLOOD

プロローグ ....prologue

北アメリカ極北の地、アラスカ。
内陸の街「フェアバンクス」から程近く、
雄大な自然に囲まれ、
人々が強く春の訪れを待つこの地に、
街を見守る小さな老人のように
「モンゴメリ記念病院」は建っていた。
やがて大きな運命に飲み込まれる、
2人の医師を抱いて……。

▲モンゴメリ記念病院

▼カドゥケウス本部

カドゥケウス機関

国家が運営する特定医療研究団体。一般社会には難病の研究をする機関として認知されている。しかしその実態は「医療テロ=バイオや医学を基にしたテロリズム」や人類の脅威となる劇症型の伝染病と闘うために結成された特務機関。人類最初の医療テロ「ペスト」を機にヨーロッパで発足。以降、世界各国で【カドゥケウス機関】が設置されている。

2人の主人公 Surgeon

Markus Vaughn

マーカス・ヴォーン（CV:小山力也）

34歳。ふだんは飄々としており、悪態をついたり皮肉を言うことが多いが、医師としての使命には忠実で医療に関しては真剣に取り組む。人並みはずれた集中力が生み出す、驚異的な執刀技術「超執刀」を扱う。

Valerie Blaylock

ヴァレリー・ブレイロック（CV:冬馬由美）

28歳。情熱的で向上心に溢れ、仕事は真面目。気持ちを素直に表に出すタイプだが、感情的になってやりすぎてしまうこと事がしばしばある。マーカスの持つ「超執刀」を習得するために、彼と行動をともにしている。